



北中給食だより



岩沼市立岩沼北中学校
令和6年12月
文責 栄養士 本田 薫

12月に入り、日ごとに寒くなってきました。早いもので今年も最後の月です。初雪の便りも届き、蔵王の山々もすっかり雪化粧をしています。冬は乾燥する時期で、疲れや栄養不足により抵抗力が落ちると体調を崩しやすくなります。手洗い・うがいをきちんと行い、栄養バランスに気を付けた食事をしましょう。

12月給食目標



行事と食文化の関わりに関心をもとう

いわぬま食育ウィーク「クローズアップ いわぬまの食」を実施しました

毎年、11月13日～19日は『いわぬま食育ウィーク』です。今年度は、岩沼産の地場産品にクローズアップした食育を実施しました。給食時には、「長岡りんご農園」と「米粉パン」、「米粉めん」の生産者を紹介するビデオを視聴しました。また、今年度は「岩沼産りんごゼリー」のパッケージに本校生徒のデザインが選ばれ、りんごゼリー提供当日には、佐藤純一市長が子ども達と一緒に給食をとるなど思い出に残る『いわぬま食育ウィーク』になりました。



市内共通献立



河北新聞に掲載していただきました



昇降口でウィークの紹介

SDGsを取り入れた献立「北中給食甲子園」生徒考案の献立が登場しました



◎実際に自分で考案した献立が給食に登場したときの感想を教えてください。

Aさん「私が考案した献立の給食を先生や友達がとてもおいしそうに食べてくれたので、とても嬉しかったです。これからも食材を大事にし、SDGsに貢献していけたらと思います。」

◎頑張って調理をしてくれた調理員さんに一言お願いします。

Kさん「調理員のみなさん、私の考案した献立をおいしく作ってください、ありがとうございます。みなさんのおかげで私の考案した献立をみんなに食べてもらうことができました。いつもおいしい給食をありがとうございます。」